



りゅうと
栄 瑠斗 ちゃん
令和 2 年 10 月生(松島在住)



けんと
酒井 健聖 ちゃん
令和 2 年 3 月生(楚辺在住)



ひな
宇良 陽菜 ちゃん
令和 2 年 11 月生(仲井真在住)



かい
本多 權 ちゃん
令和 2 年 8 月生(寄宮在住)



好評につき、数か月先の掲載分まで応募をいただいています。そのため受付は一時休止しています。ご了承ください。
秘書広報課 ☎862-9942



りく
島袋 莉空 ちゃん
令和 2 年 10 月生(首里石嶺町在住)



はる
多和田 晴 ちゃん
令和 2 年 11 月生(銘苅在住)



あおい
高橋 藍生 ちゃん
令和 3 年 5 月生(おもろまち在住)



しゅうか
當間 柊花 ちゃん
令和 2 年 12 月生(上間在住)



ちづる
菅原 千鶴 ちゃん
令和 2 年 8 月生(具志在住)



うちな〜ぐちゃあじく〜た〜ぶち

そ〜ぐわち

意▼正月

例▼明きま年い正月でーびる。百果報うんぬきやびら。

(明けましておめでと〜ございます。たくさん良いこと幸福がありますよう申し上げます。)

間那覇市文化協会 ☎861・1909



博物館 TOPICS

那覇市歴史博物館

国宝尚家資料特別展示

「王家の宝剣」

尚家に伝来する刀剣は三口あり、それぞれの由来が伝わっています。

「金装宝剣拵(号 千代金丸)」は、1416年に北山王攀安知が中山王尚巴志との戦いで敗れた時に、守り神として城内に祀られてあった霊石を叩き割った刀です。攀安知自害の際、城外の川に投げ捨てられました。その後、海に流れ出たものを伊平屋の人々が拾い上げて、中山王に献上したとの伝説があります。



金装宝剣拵(号 千代金丸)

から尚真王へ献上されました。「青貝微塵塗腰刀拵(号 北谷菜切)」には北谷地域に伝わる「妖刀ナーチリー」の伝説があります。ある日、農婦が包丁を振ると、側にいた赤子には触れてもいないのに、その子の首が落ち殺人の嫌疑を掛けられます。そこで取調べの役人が同様に包丁を振ってみたところ側にいた山羊の首が落ち、農婦の嫌疑は晴れ無罪放免。刀として研ぎなおされたその包丁が「北谷菜切」といわれています。

刀剣は昨年7・9月に展示予定でした。コロナ禍の延期により今回特別に三口を同時展示します。貴重な機会をどうぞお見逃しなく。

「王家の宝剣／松竹梅の紅型衣裳」

期 1月7日(金)〜2月2日(水)
那覇市歴史博物館 パレットくもじ4階
開館時間▼10時〜19時
休館日▼木曜
観覧料▼一般350円(大学生以下無料)
☎869・5266 FAX 869・5267

壺屋焼物博物館

協働のまちづくりin壺屋 第20回新春もちつき大会

地域とともに新年を祝い、子どもたちの健やかな成長と壺屋地域の活性化を目的に、もちつき大会を開催します。

当日は、もちつき体験とともに、美味しいおもちが無料でふるまわれます。



令和 2 年 1 月もちつき大会の様子

学芸員と展示を見よう

〜常設展ギャラリートーク〜

1月は「沖縄における陶芸作家の先駆者たち」と題し、日用の道具を作る陶工ではなく、オリジナルの作品を生み出す作家について、当館が収蔵する作品を中心に、その先駆者たちを紹介します。



令和 3 年 11 月ギャラリートークの様子

壺屋焼物博物館 那覇市壺屋1丁目9番32号
開館時間▼10時〜18時(入館は17時30分まで)
休館日▼月曜※休日の場合は開館
常設展示観覧料▼一般350円(大学生以下無料)
☎862・3761 FAX 862・3762

定 先着20人
申 不要。開始10分前から1階入口で受付
費 常設展観覧料が必要(大学生以下無料)
回 1月16日(日) 10時※1時間程度

謹賀新年

昨年は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
本年もよろしくお願い申し上げます。



株式会社 ASAKA
代表取締役 高野 哲朗



PLACE MAKING



沖縄県那覇市松尾1-12-13
Tel.098-866-6636

不動産開発・売買・分譲

不動産活用・売却のご相談は

アサカ 沖縄

検索